

2015年12月21日

土屋鞆製造所 人気の大人向けランドセル 再販売決定!



OTONIA RANDSEL 左から002 (ブラウン)、001 (ブラック)

職人の丁寧な手仕事によるランドセルや、革鞆を手掛ける株式会社土屋鞆製造所(本社:東京都足立区、代表取締役社長:土屋成範)は、2015年11月に発売し、即日完売となった人気の大人向けランドセル「OTONIA RANDSEL」をお客様の声におこたえし、2016年1月16日から再販売をします。

ランドセルの機能美を取り入れ、大人にふさわしい仕事鞆として新たなビジネススタイルの定番を目指した「OTONIA RANDSEL」。土屋鞆の創業50年を記念し、新たな挑戦として開発。長年ランドセルをつくり続けてきたからこそ、生み出されるデザイン・つくりを細部までこだわりました。その機能美とスマートな佇まいが好評をえています。

- 商品名 : OTONIA RANDSEL
全2型、ブラック・ブラウン各2色
- 販売価格: 100,000円(税込)
- 再販売日: 2016年1月16日(土) 受付開始
- 注文窓口: 土屋鞆製造所の実店舗、オンラインショップ
(ランドセル専門店を除く)

※商品名記載の際は、「OTONIA RANDSEL」(ロゴ)または、「OTONIA RANDSEL」をお願いします。
上記ロゴ、またはローマ字表記不可の場合は「大人ランドセル」をお願いします。



OTONIA RANDSEL 001 (ブラック)



熟練職人による妥協のないものづくり

鞆を製造する上で、いかに効率的につくるかという要素を一度取り払い、私たちが思い描く鞆の完成形を追求した。「こうしたらもっと美しくできるのではないか」「ランドセルのこの技術を応用したら、実現できるのでは」職人やデザイナーなど皆で何度も意見を出し合い、じっくりと鞆に向き合い、これまで培ってきた技術にさらにアイデアが加わり、新しい鞆が生まれました。

OTONIA RANDSELは、2015年6月に長野県軽井沢に新設した土屋鞆製造所 軽井沢工房にて製造。沢山ある工程のひとつひとつを、職人の手仕事によって強くそして美しく仕上げます。ひとつが完成するまでにかかる時間、工程数が多いため、一度にたくさんの数量をつくるのが難しい鞆です。確かな製品を届けるため、限られた数量に全力を注いで製造しています。



品格漂う存在感を、大人の背中にも。

ビジネスシーンにおいて振る舞いや持ち物は、第一印象や信用度を左右する大事な要素。鞆を使う所作がスマートで、使う方がひき立つようなランドセルを思い描きながら、デザインしました。丈夫で6年間愛せるシンプルなランドセルづくりを続ける中で培った技術・機能美を細部に宿し、大人が使うに相応しい、品格漂う仕事鞆として、スマートで美しいシルエットを追求しました。ランドセルの機能美 ①箱型で荷物や書類を美しく運べる収納力、②負担を感じない背負い心地の良さ、③手を塞がない便利さ

「OTOYA RANDSEL」づくりのこだわり

ランドセルの良いところを、どう大人用に取り入れるか。



①背負い心地の良さ

ランドセルは、たくさんの教科書を入れても小学生の小さな身体にできるだけ負担がかからないよう、背負い心地に工夫が詰まっています。背中で重さを受け止めるために身体にフィットする盛りとしたふくらみは、大人にとっても強力な味方。たくさんの資料を入れても安心です。また、肩ベルトや背カン(肩ベルトと本体の装着部分)は、大人の使用に耐えられるよう手縫いで補強したり、内側の芯材を変えて強度を出しています。

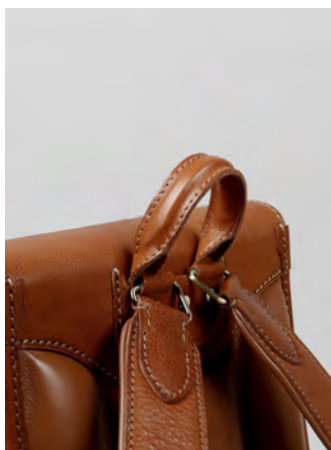
左: OTOYA RANDSEL 001(ブラック)



②ビジネスシーンに適した箱型

ランドセルの特徴でもある箱型の形は、書類が折れずにきちんと収まり、ビジネス用としても活躍。サイドから見たときに本体部分は無駄のないきれいなラインが出るようにして、スーツ姿に違和感なく溶け込めるようにしました。

左: OTOYA RANDSEL 002(ブラック)



③使いやすさと美しさ

通勤などで利用する電車内では、鞆を背負ったままではなく手に持つことが想定されるため、しっかりと握れるハンドルを付けました。ハンドルは、正面から見ると、目立つので持ったときの感触はもちろんのこと、触れていないときの佇まいも考え、革の切り口が美しく見えるように磨いて整えています。

左: OTOYA RANDSEL 002(ブラウン)

商品名「OTOYA RANDSEL 001」 意匠登録第1538797号

(ハードタイプ) ブラック・ブラウン2色 ￥100,000(税込)
ダレスバッグを想起させるような堂々とした佇まい。ビジネスシーンで持ち主の風格を引き立てる鞆を目指して、001では「ヌメ革」を採用。張りのあるよく締まった革質のため、洗練された鞆の美しいラインが強調される。使う程に色艶が変化して深みが増すのも魅力。

商品名「OTOYA RANDSEL 002」 意匠登録第1538566号

(ソフトタイプ) ブラック・ブラウン2色 ￥100,000(税込)
002はイタリアの伝統製法で仕立てたしなやかな革「バケッタ・ミリングレザー」を採用。愛用するうちに美しい光沢が滲み出て、自分だけの味わい深い風合いに。

<サイズ>

外寸=縦37cm×横27cm×マチ10cm/肩ベルト=最長93.5cm、最短69.5cm(ベルト式8段階調節)/重さ=001(ハードタイプ) 約1740g
002(ソフトタイプ) 約1630g

■店舗について

はじめは、東京都足立区で工房の横に店舗をかまえる本店のみでしたが、2004年に鎌倉店をかまえたところから、少しずつ各地に土屋鞆の世界観を感じていただけるお店をつくっています。

「店内で心地よい時間を過ごしていただきたい」という思いのもと、製品へのこだわりと同じように、店舗も細かいところまで丁寧につくりあげています。店内は革の香りと、レンガや木材など時とともに味わいが深まる素材を使用した落ち着いた空間。その街に根付く美意識、空気を感じ、地域ごと街に調和する雰囲気をまとうており、各店ことなるお店づくりになっています。



外観



工房見学スペース



店内



関東	西新井本店(☆ランドセル工房見学スペースあり)、鎌倉店(☆)、白金店(☆) 自由が丘店(レディース商品充実)、新丸ビル・丸の内店、横浜店、		
甲信越	軽井澤工房店(☆ランドセル工房見学スペースあり)		
東海	名古屋ミッドランド・名古屋店	関西	京都店(☆)、神戸店
		九州	福岡店

☆マークはラインナップ充実

■土屋鞆製造所(つちやかばんせいぞうしょ)

1965年、東京都足立区花畑に創業。オリジナルのランドセル、革鞆や小物の企画・製作、及び販売を行う。創業以来、子ども達が6年間に共にするのにふさわしい、丈夫で美しくシンプルなランドセルづくりを大切にしている。西新井本店と軽井澤工房店、ランドセルと子ども用品専門店10店舗、大人向け革鞆・革小物専門店9店舗と、全国10都府県21店舗を構える。

【お客様お問い合わせ先】

TEL:03-5647-5123(平日10時~17時)

メール:support@tsuchiya-kaban.com